

尿路結石症の治療について

尿路結石症とは

食生活の欧米化に伴い増加している病気で、腎臓から尿道までの間に結晶の石が沈着することを言います。発症は女性よりも男性に多く、男性は30～60歳代、女性は50～60歳代が多いと言われています。その多くは小さなうちは尿と一緒に自然排出されますが、腎臓などに留まり、大きくなった場合は自然排出が困難となります。

症状について

突然の激痛を伴うことが多い

- ①特に下腹部、腰、背中 of 辺りが痛くなることが多い
- ②痛みと同時に、血尿・嘔吐・吐き気を伴うことがある

痛みが無くてもこんな場合は注意

- ①尿に血が混ざる（血尿）
- ②尿が出なくなる、出にくくなる（尿閉）
- ③尿に石が混ざっている



費用について

保険診療となりますので負担割合により自己負担金額は異なります。

- 1 割負担の場合・・・約 3 万円
- 2 割負担の場合・・・約 6 万円
- 3 割負担の場合・・・約 9 万円

※日帰り入院での概算になります。

※高額医療の区分によってはさらに自己負担金

尿路結石症の治療

北九州総合病院ではドルニエ社の結石破砕装置を導入しています。

外科手術をしない（おなかを切らない）で、体の外から衝撃波を当てて結石を小さく粉砕し、体外に自然に輩出しやすくする治療方法です。

尿路結石は激痛を伴うことが多い病気です。当院ではその激痛を素早く取り除くために、最速で当日、遅くとも翌日には結石破砕術を行えるように心がけております（土日祝は除く、予約状況による）

また日帰りでの破砕を行っておりますので、お仕事等への影響も最小限に留めることが可能です。（日帰り入院の扱いとなります）

体外衝撃波結石破砕の特徴

- ・お腹を切る必要が無い（低侵襲）
- ・治療時間が短い（破砕術は約60分、その後病室で経過観察）
- ・痛みが少なく、多くの場合で麻酔は不要
- ・低侵襲の為、すぐに日常生活へ復帰できる
- ・複数回使用できるため、再発時に対応が可能



社会医療法人北九州病院 北九州総合病院
泌尿器科

北九州市小倉北区東城野町 1 - 1

TEL: 093-921-0560(代表)